

8 2けたでわる計算

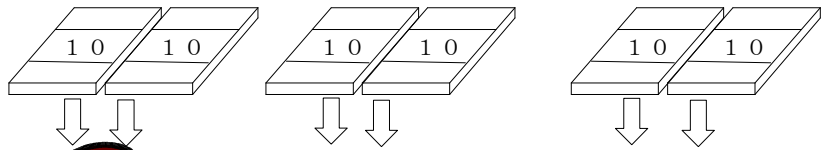
(1) 何十でわる計算

基本のたしかめ

10をもとにして考えよう。

- ① 60まいのおり紙を20まいずつ分けます。
何人に分けられるでしょう。

「同じ数ずつ分ける」とこたえがでるしくみなので、わり算になります。



・式をかきましょう。

①

式

・計算のしかたを考えましょう。

10をもとにして考えると

② 60まいは、10が たば、20まいは、10が たばだから
6たばを2たばずつ分けることと同じことなので

÷ = と考えることができます。

よって

$60 \div 20 =$ になり

答え 人

- ② 180 ÷ 60の計算のしかたを10をもとにして考えましょう。

① $180 \div 60 \rightarrow$ $\left\{ \begin{array}{l} 180 \text{は} 10 \text{が} \text{ } \\ 60 \text{は} 10 \text{が} \text{ } \end{array} \right\}$ だから ÷

$180 \div 60 =$ 答え

- ③ 1こ30円のあめを買います。
200円では何こ買えて、いくらあまるでしょう。

① 式をかきましょう。

式

② 計算のしかたを10をもとにして考えましょう

10をもとにする

$200 \div 30 \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} 200 \text{ は } 10 \text{ が } \square \\ 30 \text{ は } 10 \text{ が } \square \end{array} \right\} \text{ だから}$

$20 \div 3 = 6 \text{ 残り } 2 \text{ になります}$

あまりの2は10が2こあることだから です

よって $200 \div 30 = \square$ あまり になります。

答え こ買えて 円あまる。

③ $200 \div 30 = 6$ 残り 20 のたしかめをしましょう。

たしかめの式は

\times + = です。

$30 \times 6 + 20 = \square$

が 200 になれば、わり算の計算が正しいことになります。たしかめは、かならずするようにしましょう。



ステップ〈1〉

④ □にあてはまる数を書きましょう。

① $80 \div 20$ は、□をもとにすると $8 \div 2$ になるので、

$80 \div 20$ の答えは、□です。

② $140 \div 70$ は、□をもとにすると $14 \div 7$ になるので、

$140 \div 70$ の答えは、□です。

③ $150 \div 40$ は、□をもとにすると

$15 \div 4 =$ □ あまり □ になります。

10をもとに考えているからあまりは□ になります。

だから $150 \div 40 =$ □ あまり □ になります。

たしかめ わる数 \times 商 + あまり = わられる数

$$\square \times \square + \square = 150$$

ステップ〈2〉

⑤ 次の計算をしましょう。

① $40 \div 20$

② $150 \div 50$

③ $210 \div 30$

④ $320 \div 40$

⑤ $400 \div 80$

⑥ $420 \div 60$

⑥ 次の計算をしましょう。また、たしかめもしましょう。

① $80 \div 30$

たしかめ

② $290 \div 90$

たしかめ

③ $270 \div 70$

たしかめ

- ⑦ 480 cmのテープを1本70 cmずつに切るとテープは何本でき、何cmあまるでしょう。

式

答え

たしかめ

ステップ〈3〉

- ⑧ 学校でにわとりを育てています。
毎日60□ずつえさをあたえます。ひとふくろ5kg800□入っているにわとり用のえさは、何日分あたえることができるでしょう。
また、あまりは何□でしょう。

式

答え

- ⑨ 2400円のプラモデルがあります。
1ヶ月300円ずつためると何ヶ月で買うことができるでしょう。

式

答え

(2) (2けた) ÷ (2けた) の計算

基本のたしかめ

わる数を何十とみて考えよう。

- ① あめが65こあります。
21人に同じ数ずつ分けると1人分は何こになり、あまりは何こになるでしょう。



- ① 式をかきましょう。

わる数の21を四捨五入して20とみて商の見当をつけると

およそ となる。

20

$$\begin{array}{r} \\ 21 \overline{) 65} \end{array}$$

- ② 上の65 ÷ 21の計算を筆算ですると次のようになります。

$$\begin{array}{r} \\ 21 \overline{) 65} \end{array}$$

→

$$\begin{array}{r} \\ 21 \overline{) 65} \end{array}$$

→

$$\begin{array}{r} \\ 21 \overline{) 65} \\ \underline{63} \\ \end{array}$$

→

$$\begin{array}{r} \\ 21 \overline{) 65} \\ \underline{63} \\ 2 \end{array}$$

見当つけた商の
3を、一の位に
たてる

21と3をかけ
る。積の63を65
の下にかく。

65から63を
ひく。

$65 \div 21 = 3 \text{ あまり } 2$

答え 1人分は3こ で 2こあまる。

見当をつけて筆算してみよう。

2 85 ÷ 24 の計算のしかたを考えよう。

① わる数の24を四捨五入して20とみて商の見当をつけると

およそ となります。

② 85 ÷ 24 の計算は、筆算で次のようになります。

20

$$\begin{array}{r} 4 \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{96} \end{array}$$

→

~~4~~

$$\begin{array}{r} \square \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

→

$$\begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{72} \\ 13 \end{array}$$

見当をつけた商の4と
24の積は、85より
大きくなります。

たてた商の4を小さ
くして計算します。

見当つけた商が
大きい場合は小さくし
ていけばいいんだね。

3 89 ÷ 27 の計算のしかたを考えよう。

① わる数の27を四捨五入して30とみて商の見当をつけると

およそ となります。

② 89 ÷ 27 の計算は、筆算で次のようになります。

30

$$\begin{array}{r} 2 \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{54} \\ 35 \end{array}$$

→

~~2~~

$$\begin{array}{r} \square \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

→

$$\begin{array}{r} 3 \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{81} \\ 8 \end{array}$$

見当をつけた商で計算すると、あまりがわる数より大きくなります。たてた商の2を1大きくして計算します。

見当つけた商が小さい場合は大きくし
いけばいいんだね



ステップ〈1〉

④ □にあてはまる数をかきましょう。

① $45 \div 22$ を筆算でしましょう。わる数22を四捨五入して□とみる。

20

$$\begin{array}{r} \square \\ 22 \overline{) 45} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 2 \\ 22 \overline{) 45} \\ \square \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 2 \\ 22 \overline{) 45} \\ 44 \\ \square \end{array}$$

② $39 \div 13$ を筆算でしましょう。わる数13を四捨五入して□とみる。

10

$$\begin{array}{r} \square \\ 13 \overline{) 39} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 13 \overline{) 39} \\ \square \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 13 \overline{) 39} \\ 39 \\ \square \end{array}$$

③ $82 \div 23$ を筆算でしましょう。わる数23を四捨五入して□とみる。

20

$$\begin{array}{r} \square \\ 23 \overline{) 82} \\ 92 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} \square \\ 23 \overline{) 82} \\ 4 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 23 \overline{) 82} \\ \square \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 23 \overline{) 82} \\ 69 \\ \square \end{array}$$

④ $86 \div 28$ を筆算でしましょう。わる数28を四捨五入して とみる。

30

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 28 \overline{) 86} \\
 \underline{56} \\
 30
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 \square \\
 28 \overline{) 86} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 3 \\
 28 \overline{) 86} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 3 \\
 28 \overline{) 86} \\
 \underline{84} \\
 \square
 \end{array}$$

ステップ〈2〉

⑤ 次の計算をしましょう。

①

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 32 \overline{) 98} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 23 \overline{) 69} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 14 \overline{) 56} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 24 \overline{) 94} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

⑤

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 14 \overline{) 99} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

⑥

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 15 \overline{) 45} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

⑦

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 17 \overline{) 69} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

⑧

$$\begin{array}{r}
 \square \\
 16 \overline{) 96} \\
 \underline{\quad} \\
 \quad
 \end{array}$$

6 次の式を筆算でやりましょう。また、たしかめもしましょう。

① $77 \div 15$

② $53 \div 14$

_____)

_____)

たしかめ

たしかめ

7 いちごが85こあります。
1パック12こずつつめると何パックいるでしょう。
また、いちごは何こあまるでしょう。

式

答え _____

ステップ〈3〉

8 国語辞典が16さつ入るダンボール箱があります。国語辞典95さつすべて
つめこむには、ダンボール箱は何箱いるでしょう。

式

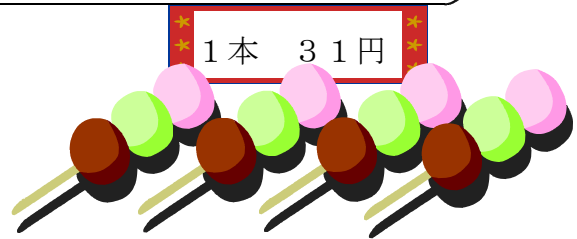
答え _____

(3) (3けた) ÷ (2けた) の計算

基本のたしかめ

わる数を何十とみて考えよう。

- ① 1ぼん31円のだんごがあります。
186円では、何本買えるでしょう。



「同じ数ずつ分ける」とこたえがでるしくみなので、わり算になります。

式 $186 \div 31$ です。

計算のしかたを考えましょう。

わる数の31を四捨五入して30とみて商の見当をつけると

30

~~31) 1 8 6~~

31) 1 8 6

31) 1 8 6

6

31と18をくらべると
31のほうが大きいから
十の位には商はたたない。

31と186をくらべると
186のほうが大きいから
見当をつけた商の6を
一の位にたてる。

計算する。
 $31 \times 6 = 186$
 $186 - 186 = 0$
になる。

$186 \div 31 = 6$

答え 本

(3けた) ÷ (2けた) の計算も (2けた) ÷ (2けた) の計算と同じように商の見当をつけて考えるんだね。

(3けた) ÷ (2けた) の計算でも
見当をつけた商が大きすぎた場合は、商を1小さくし、
見当をつけた商が小さすぎた場合は、商を1大きくして計算しましょう。



基本のたしかめ

商が何の位にたつか考えよう。

② 861 ÷ 21 の計算のしかたを考えましょう。

861 ÷ 21 の計算は、筆算で次のようになります。

わる数の21を四捨五入して20とみて商の見当をつけると

20

21) 8 6 1

21) 8 6 1

21) 8 6 1

21) 8 6 1

21) 8 6 1

21) 8 6 1

わる数21と商の4をかける。

$$21 \times 4 = 84$$

$$86 \text{ から積 } 84 \text{ をひく。}$$

$$86 - 84 = 2$$

差(2)とわる数21をくらべ 差のほうが小さければ、一の位の数を

おろす。そして わる数21と21をくらべて商をたてる。

$$21 \times 1 = 21$$

$$21 - 21 = 0$$

になる。

ステップ〈1〉

③ さいしよ最初に商がたつのは、「十の位ですか」、「一の位ですか」。どちらかに○をつけましょう。

①

$$\begin{array}{r} \square \square \\ 48 \overline{) 348} \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} \square \square \\ 48 \overline{) 965} \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} \square \square \\ 13 \overline{) 348} \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} \square \square \\ 13 \overline{) 128} \end{array}$$

④ □にあてはまる数をかきましょう。

①

$$\begin{array}{r} \square \\ 48 \overline{) 348} \\ \underline{336} \\ 12 \end{array} \quad \leftarrow \begin{array}{l} 48 \times \square \\ 348 - \square \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} \square \\ 27 \overline{) 414} \\ \underline{27} \\ 7 \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 1 \\ 27 \overline{) 414} \\ \underline{27} \\ 7 \end{array} \quad \rightarrow \quad \begin{array}{r} 1 \square \\ 27 \overline{) 414} \\ \underline{27} \\ 7 \\ 144 \\ \underline{135} \\ 9 \\ 90 \\ \underline{90} \\ 0 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 2 \square \\ 27 \overline{) 555} \\ \underline{54} \\ 15 \end{array}$$

③は、一の位の0を忘れないように気をつけよう。



ステップ〈2〉

⑤ 次の計算をしましょう。

① $20 \overline{) 19121}$

② $59 \overline{) 305}$

③ $38 \overline{) 315}$

④ $16 \overline{) 144}$

⑤ $29 \overline{) 203}$

⑥ $13 \overline{) 100}$

⑥ 次の計算をしましょう。

① $38 \overline{) 914}$

② $18 \overline{) 576}$

③ $25 \overline{) 756}$

$$\textcircled{4} \begin{array}{r} \\ 53 \overline{) 845} \\ \end{array}$$

$$\textcircled{5} \begin{array}{r} \\ 15 \overline{) 919} \\ \end{array}$$

$$\textcircled{6} \begin{array}{r} \\ 24 \overline{) 705} \\ \end{array}$$

- 7** 225 ページの本を 1 日 25 ページずつ読むと、何日で読み終わるでしょ。

式

筆算

_____)

答え _____

ステップ〈3〉

- 8** おり紙が 325 まいあります。27 人で同じ数ずつ分けます。

- ① 1 人分は、何まいになるでしょう。また、何まいあまるでしょう。

式

答え _____

- ② あと何まいあれば、1 人 13 まいずつくばれるでしょう。

式

答え _____

(4) 計算の工夫

基本のたしかめ

100をもとにして計算の工夫を考えよう。

① 800÷200を工夫して計算しましょう。

100をもとにして考えると

<p>800は100が <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> こ</p> <p>200は100が <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> こ</p>	<p>つまり</p> <p>➔</p>	<p>$800 \div 200 = 4$</p> <p style="text-align: center;">↓ <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>100 ↓ <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>100 すると</p> <p style="text-align: center;">$8 \div 2 = 4$</p> <p style="text-align: right;">答えは同じになる。</p>
---	---------------------	--

② 100÷25を工夫して計算しましょう

<p>100と25はどちらも5でわれるから</p> <p style="text-align: center;">$100 \div 25 = \square$</p> <p style="text-align: center;">↓ <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>5 ↓ <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>5</p> <p style="text-align: center;">$20 \div 5 = 4$</p> <p>かんたんな計算になる。</p>	<p>わる数の25に4をかけると100になることから</p> <p style="text-align: center;">$100 \div 25 = \square$</p> <p style="text-align: center;">↓ <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>4 ↓ <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>4</p> <p style="text-align: center;">$400 \div 100 = 4$</p>
---	--

わり算では、わられる数とわる数に同じ数でわっても、同じ数をかけても商は変わりません。

ステップ〈1〉

③ □にあてはまる数をかきましょう。

① $600 \div 300 = 2$

↓ ↓

$6 \div 3 = 2$

② $200 \div 25$

$= (200 \times \square) \div (25 \times 4)$

$= 800 \div 100 = 8$

ステップ〈2〉

④ 工夫して計算しましょう。

① $350 \div 50$

② $700 \div 25$

ステップ〈3〉

⑤ 次の筆算をしましょう。

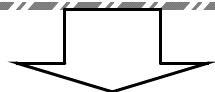
①
$$\begin{array}{r} 24 \overline{) 8353} \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 83 \overline{) 1329} \\ \hline \end{array}$$

⑥ わり算の文章問題をつくりましょう。

そして、自分で答え（式、筆算、答え）をつくりましょう。

問題



式

筆算

答え

答えのページ

(1) 何十でわる計算

基本のたしかめ

1

① 式 $60 \div 20$

② 60まいは、10が たば、20まいは、10が たば
だから

6たばを2たばずつ分けることと同じことなので

$6 \div 2 = 3$ と考えることができます。

よって

$60 \div 20 = 3$ になり

答え 人

2

① $180 \div 60 \rightarrow$ $\left. \begin{array}{l} 180 \text{ は } 10 \text{ が } \input{type="text" value="18"} \\ 60 \text{ は } 10 \text{ が } \input{type="text" value="6"} \end{array} \right\}$ だから $18 \div 6$

$180 \div 60 = \input{type="text" value="3"}$

答え

3

① 式 $200 \div 30$

② $200 \div 30 \rightarrow$ $\left. \begin{array}{l} 200 \text{ は } 10 \text{ が } \input{type="text" value="20"} \\ 30 \text{ は } 10 \text{ が } \input{type="text" value="3"} \end{array} \right\}$ だから

$20 \div 3 = 6$ あまり 2 になります

あまりの2は10が2こあることだから です

よって $200 \div 30 = \input{type="text" value="6"}$ あまり になります。

答え こ買えて 円あまる。

③ $\boxed{\text{わる数}} \times \boxed{\text{商}} + \boxed{\text{あまり}} = \boxed{\text{わられる数}}$ です。

$$30 \times 6 + 20 = \boxed{200}$$

ステップ〈1〉

4

① $80 \div 20$ は、 $\boxed{10}$ をもとにすると $8 \div 2$ になるので、

$80 \div 20$ の答えは、 $\boxed{4}$ です。

② $140 \div 70$ は、 $\boxed{10}$ をもとにすると $14 \div 7$ になるので、

$140 \div 70$ の答えは、 $\boxed{2}$ です。

③ $150 \div 40$ は、 $\boxed{10}$ をもとにすると

$15 \div 4 = \boxed{3}$ あまり $\boxed{3}$ になります。

10 をもとに考えているからあまりは $\boxed{30}$ になります。

だから $150 \div 40 = \boxed{3}$ あまり $\boxed{30}$ になります。

たしかめ わる数 \times 商 $+$ あまり $=$ わられる数

$$\boxed{40} \times \boxed{3} + \boxed{30} = 150$$

ステップ〈2〉

5

① $40 \div 20 = 2$ ② $150 \div 50 = 3$ ③ $210 \div 30 = 7$

④ $320 \div 40 = 8$ ⑤ $400 \div 80 = 5$ ⑥ $420 \div 60 = 7$

6

① $80 \div 30 = 2$ あまり 20

たしかめ

$$\boxed{30 \times 2 + 20 = 80}$$

② $290 \div 90 = 3$ あまり 20

たしかめ $90 \times 3 + 20 = 290$

③ $270 \div 70 = 3$ あまり 60

たしかめ $70 \times 3 + 60 = 270$

7 式 $480 \div 70 = 6$ あまり 60

答え 6本でき 60cmあまる

たしかめ

$$70 \times 6 + 60 = 480$$

ステップ〈3〉

8 式 $5\text{kg}800\text{g} \square = 5800\text{g} \square$ だから
 $5800 \div 60 = 96$ あまり 40

答え 96日分 あまり40g

9 式 $2400 \div 300 = 8$

答え 8ヶ月

(2) (2けた) ÷ (2けた) の計算

基本のたしかめ

1 ① 式 $65 \div 21$

わる数の21を四捨五入して20とみて商の見当をつけると

およそ 3 となる。

② 上の $65 \div 21$ の計算を筆算ですると次のようになります。

2 ① わる数の24を四捨五入して20とみて商の見当をつけると

およそ となります。

② 85 ÷ 24の計算は、筆算で次のようになります。

$$\begin{array}{r} 20 \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{96} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{72} \\ 13 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 85} \\ \underline{72} \\ 13 \end{array}$$

3 ① わる数の27を四捨五入して30とみて商の見当をつけると

およそ となります。

② 89 ÷ 27の計算は、筆算で次のようになります。

$$\begin{array}{r} 30 \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{54} \\ 35 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{81} \\ 8 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 27 \overline{) 89} \\ \underline{81} \\ 8 \end{array}$$

ステップ〈1〉

4 ① 45 ÷ 22を筆算でしましょう。わる数22を四捨五入して とみる。

$$\begin{array}{r} 20 \\ 22 \overline{) 45} \\ \underline{\quad} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2 \\ 22 \overline{) 45} \\ \underline{44} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2 \\ 22 \overline{) 45} \\ \underline{44} \\ 1 \end{array}$$

② $39 \div 13$ を筆算でしましょう。わる数 13 を四捨五入して 10 とみる。

10

$$\begin{array}{r} \boxed{3} \\ 13 \overline{) 39} \\ \underline{39} \\ 0 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 13 \overline{) 39} \\ \underline{39} \\ 0 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 13 \overline{) 39} \\ \underline{39} \\ 0 \end{array}$$

③ $82 \div 23$ を筆算でしましょう。わる数 23 を四捨五入して 20 とみる。

20

$$\begin{array}{r} \boxed{4} \\ 23 \overline{) 82} \\ \underline{92} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} \boxed{3} \\ 23 \overline{) 82} \\ \underline{69} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 23 \overline{) 82} \\ \underline{69} \\ 13 \end{array}$$

④ $86 \div 28$ を筆算でしましょう。わる数 28 を四捨五入して 30 とみる。

30

$$\begin{array}{r} \boxed{2} \\ 28 \overline{) 86} \\ \underline{56} \\ 30 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} \boxed{3} \\ 28 \overline{) 86} \\ \underline{84} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 28 \overline{) 86} \\ \underline{84} \\ 2 \end{array}$$

ステップ〈2〉

⑤ ①

$$\begin{array}{r} 3 \\ 32 \overline{) 98} \\ \underline{96} \\ 2 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 3 \\ 23 \overline{) 69} \\ \underline{69} \\ 0 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 4 \\ 14 \overline{) 56} \\ \underline{56} \\ 0 \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 94} \\ \underline{72} \\ 22 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ \cancel{8} \\ \cancel{9} \\ 14 \overline{) 99} \\ \underline{98} \\ 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ \cancel{2} \\ 15 \overline{) 45} \\ \underline{45} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ \cancel{3} \\ 17 \overline{) 69} \\ \underline{68} \\ 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ \cancel{5} \\ \cancel{4} \\ 16 \overline{) 96} \\ \underline{96} \\ 0 \end{array}$$

⑥ ① $77 \div 15$

$$\begin{array}{r} 5 \\ \cancel{4} \\ \cancel{3} \\ 15 \overline{) 77} \\ \underline{75} \\ 2 \end{array}$$

② $53 \div 14$

$$\begin{array}{r} 3 \\ \cancel{4} \\ \cancel{5} \\ 14 \overline{) 53} \\ \underline{42} \\ 11 \end{array}$$

たしかめ

$$15 \times 5 + 2 = 77$$

たしかめ

$$14 \times 3 + 11 = 53$$

⑦ 式 $85 \div 12 = 7$ あまり1

答え 7パックあまり1こ

ステップ〈3〉

⑧ 式 $95 \div 16 = 5$ あまり15
 $5 + 1 = 6$

答え 6箱

(3) (3けた) ÷ (2けた) の計算

基本のたしかめ

①

わる数の31を四捨五入して30とみて商の見当をつけると

$$\begin{array}{r} 30 \\ \cancel{31} \\ 31 \overline{) 186} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 30 \\ \cancel{31} \\ 31 \overline{) 186} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 6 \\ 31 \overline{) 186} \\ \underline{186} \\ 0 \end{array}$$

$$186 \div 31 = 6$$

答え 6 本

基本のたしかめ

② 861 ÷ 21 の計算は、筆算で次のようになります。

わる数の 21 を四捨五入して 20 とみて商の見当をつけると

$$\begin{array}{r} 21 \overline{) 861} \end{array}$$

21 と 8 をくらべると
21 のほうが大きいから
百の位の上に商は立たない

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \end{array}$$

21 と 86 をくらべると
86 のほうが大きいから
十の位の上に商 (4) を
たてる。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \\ \underline{84} \\ 21 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \\ \underline{84} \\ 21 \\ \underline{21} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \\ \underline{84} \\ 21 \\ \underline{21} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \\ \underline{84} \\ 21 \\ \underline{21} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ 21 \overline{) 861} \\ \underline{84} \\ 21 \\ \underline{21} \\ 0 \end{array}$$

ステップ〈1〉

③

①
$$\begin{array}{r} \\ 48 \overline{) 348} \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} \\ 13 \overline{) 348} \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} \\ 48 \overline{) 965} \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} \\ 13 \overline{) 128} \end{array}$$

4

①

		7
48)	34	8
	33	6
	12	

← 48 × 7

← 348 - 336

②

	1		
27)	41	4	
	27		

→

	1		
27)	41	4	
	27		
	14	4	

→

	1	5	
27)	41	4	
	27		
	14	4	
	13	5	
			9

③

	2	0
27)	55	5
	54	
	15	

③は、一の位の0を忘れないように気をつけよう。



ステップ〈2〉

5

①

20	19)		6
	12	1	
	11	4	
			7

②

			5
59)	30	5	
	29	5	
			10

③

			8
38)	31	5	
	30	4	
			11

④

			9
16)	14	4	
	14	4	
			0

⑤

			7
29)	20	3	
	20	3	
			0

⑥

			7
13)	10	0	
	9	1	
			9

6

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad \begin{array}{r} 8 9 4 \\ \underline{7 } \\ 1 4 \\ \underline{1 2} \\ 2 \end{array}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{2} \quad \begin{array}{r} 8 5 6 \\ \underline{5 } \\ 3 \\ \underline{3 } \\ 0 \end{array}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{3} \quad \begin{array}{r} 5 7 6 \\ \underline{7 } \\ 6 \end{array}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{4} \quad \begin{array}{r} 3 8 5 \\ \underline{5 } \\ 3 5 \\ \underline{2 5} \\ 0 \end{array}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{5} \quad \begin{array}{r} 5 9 9 \\ \underline{9 } \\ 9 \\ \underline{1 } \\ 4 \end{array}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{6} \quad \begin{array}{r} 4 7 5 \\ \underline{4 } \\ 2 5 \\ \underline{2 6} \\ 9 \end{array}
 \end{array}$$

7

式 $225 \div 25 = 9$

筆算

$$\begin{array}{r}
 5 2 5 \\ \underline{2 5} \\ 0 \end{array}$$

答え 9日

ステップ〈3〉

8

① 式 $325 \div 27 = 12$ あまり 1

答え 12まい あまり 1まい

② 式 $27 - 1 = 26$

答え 26まい

(4) 計算の工夫

基本のたしかめ

① $800 \div 200$ を工夫して計算しましょう。

100をもとにして考えると

800は100が	8	こ	}	つまり	→						
200は100が	2	こ				$800 \div 200 = 4$	$\div 100$	$\div 100$	すると	$8 \div 2 = 4$	

答えは同じになる。

② 100 ÷ 25 を工夫して計算しましょう

100 と 25 はどちらも
5 でわれるから

$$100 \div 25 = \boxed{4}$$

\downarrow
 $\boxed{\div 5}$
 \downarrow

\downarrow
 $\boxed{\div 5}$
 \downarrow

$$20 \div 5 = 4$$

かんたんな計算になる。

わる数の 25 に 4 をかけると
100 になることから


$$100 \div 25 = \boxed{4}$$

\downarrow
 $\boxed{\times 4}$
 \downarrow

\downarrow
 $\boxed{\times 4}$
 \downarrow

$$400 \div 100 = 4$$

わり算では、わられる数とわる数に同じ数でわっても、
同じ数をかけても商は変わりません。



ステップ〈1〉

③ □にあてはまる数をかきましょう。

① $600 \div 300 = 2$

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & \boxed{100} & \downarrow \\ \div & & \div \\ \downarrow & & \downarrow \\ 6 & \div & 3 = 2 \end{array}$$

② $200 \div 25$

$$= (200 \times \boxed{4}) \div (25 \times 4)$$

$$= 800 \div 100 = 8$$

ステップ〈2〉

④ 工夫して計算しましょう。

① $350 \div 50$

$$= (350 \div 10) \div (50 \div 10)$$

$$= 35 \div 5$$

$$= 7$$

② $700 \div 25$

$$= (700 \times 4) \div (25 \times 4)$$

$$= 2800 \div 100$$

$$= 28$$

$$350 \div 50$$

$$= (350 \times 2) \div (50 \times 2)$$

$$= 700 \div 100$$

$$= 7$$

(つづく)

ステップ〈3〉

5

①

	3	4	8	
24)	8	3	5	3
	7	2		
	1	1	5	
		9	6	
		1	9	3
		1	9	2
				1

②

	1	6	
83)	1	3	2
	8	3	
	4	9	9
	4	9	8
			1

6

わり算の文章問題をつくりましょう。

そして、自分で答え（式、筆算、答え）をつくりましょう。

問題

(担任の先生にみてもらう)



式	筆算
答え	